

修了者の活躍事例

VOICE

株式会社九映精機 様
を訪問しました。

和田 仁 様

CAD/CAM技術科
(6か月訓練)

平成28年1月 入所
平成28年7月 修了



●修了者の声

やってみたくが始まり

以前はアミューズメント業界で、ゲームセンターのスタッフとして働いていました。離職を考えたとき、以前から興味があった職業訓練を受けてみようと思いました。中でも、ものづくりの仕事に関心があり、今後は工場で働いてみたいと考えていたため、八ローワークの窓口で紹介されたポリテクセンター熊本でCAD/CAM技術科（現在機械・CADオペレーション科）を選びました。

実際に訓練を受けてみて、自分の手で金属を削って形にしていく加工の作業がとても楽しく、毎日新しい発見のある充実した時間を過ごすことができました。工作機械の種類や特徴を学べたことで、就職後の実務でも役に立っています。どのような機械が世の中にあるのかを知っていたからこそ、現場に必要な知識をスムーズに調べることができました。

訓練が今の仕事の土台に

現在は主に丸棒から小径部品を削り出す機械加工（NC旋盤）の仕事を担当しています。訓練で身に付けた基礎が、今の仕事の土台になっており、スキルアップを目指して日々努力しています。

迷うなら一歩踏み出してみ

職業訓練を受けるか迷っている方へ。訓練を受けるか迷っているなら、「まず受けてみる」ことをおすすめします。悩んでいる間にも年齢やブランクが影響して再就職が難しくなるかもしれません。

少しでも気になるなら一歩踏み出してみてください。

●採用者の声

株式会社九映精機
代表取締役

松尾 勇一郎 様



採用の理由としては機械加工に興味を持ってきていたことが大きいです。基礎知識があるので仕事のイメージもしっかり持っていたと思います。

まずは仕事に関心を持つことが大切。学ぶ意欲につながります。ぜひ、訓練で多くの知識を身に付けてください。

会社概要

株式会社九映精機

現在ポリテクの修了生1名が活躍

所在地 熊本県熊本市
企業理念 世界一の精度を目指す
創立 昭和23年

<事業内容>

精密機械部品や治工具、ピン・シャフト・ローラー・フランジなど丸材から削り出せるものを生産されている会社です。



和田 仁さんの業務



現在は機械加工の現場で、主に丸棒から製品を削り出す作業を担当しています。小さな部品の加工を任せられ、やりがいを感じています。